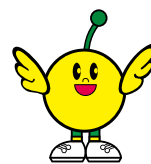


ふくしまの vol.94

故郷とあなたをつなぐ情報誌

今が分かる新聞

令和4年11月15日(火)発行



「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内外に避難されている皆さまや被災者・避難者支援に携わる多くの方々へ、避難者支援の取組や福島復興に向けた動きなど、「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。



Pickup View

松川浦大橋 (相馬市)

松川浦の浦口に架かる全長520.3mの松川浦大橋は、松川浦漁港改修工事の一環として平成4年に整備されました。平成23年の東日本大震災時には大津波により大きな被害を受けましたが、平成30年に再開通しました。晴れた朝には美しい日の出を望むことができる松川浦大橋は、福島県民に愛される松川浦のシンボルになっています。

特集 避難解除区域の子育て関連施設を紹介します!

- 飯館村特定復興再生拠点区域の準備宿泊の開始について
- 県外に避難している高校生への就職支援について
- JR只見線が11年ぶりに全線運転再開!
- ふるさとの祭り2022を開催しました
- 「とんやの郷」でおきがるマルシェを開催しています

避難解除区域の子育て関連施設を紹介します!

田村市(都路地区)

①田村市立都路こども園

類型 幼保連携型
定員 70名
〒田村市都路町古道字遠下前 80 ☎0247-75-3121



②にこにこスペース都路

開設時間 10時～16時(一部例外あり)
定休日 水～金 利用対象者 小学生まで 料金 無料
〒田村市都路町古道字遠下前 80 ☎0247-75-3121

ドーナツ型チューブやボルダリング、キッチン玩具など、充実した新しい遊具を思う存分楽しめます!保護者の皆様もコンパクトな空間で安心して子どもを見守ることができます♪



南相馬市(小高区)

①南相馬市立おだか認定こども園

類型 幼保連携型 定員 123名
〒南相馬市小高区関場2丁目21 ☎0244-26-6043



②小高交流センター

〒南相馬市小高区本町2丁目28 ☎0244-32-1124



親子で楽しめるリトミック教室や就学前児を対象とした英会話教室などを毎月開催しています。

屋内遊具も充実!

③小高区子どもの遊び場「NIKOパーク」

開設時間 10時～11時30分、13時～14時30分、15時～16時30分(各回入替制。定員150名)
定休日 火、12/29～1/3
利用対象者 小学生以下の子とその保護者 料金 無料
〒南相馬市小高区関場1丁目1 ☎0244-44-2215

年齢別にエリア分けされ、ネット遊具やエア遊具などでダイナミックに体が動かせる「動の遊び場」と、くつろぎながら絵本や知育玩具で遊べる「静の遊び場」の2種類の遊び場を備えた施設で、天候に関係なく、お子さんが心ゆくまで楽しめる遊び場となっています。



施設紹介MAP



広野町

①広野町立広野こども園

類型 幼保連携型 定員 136名
〒広野町中央台1丁目8 ☎0240-27-2345



②なかよしランド

開設時間 9時～12時
定休日 火・木・土・日、祝祭日、保健事業実施日
利用対象者 就学前の乳幼児とその保護者
料金 無料
〒広野町中央台1丁目7 ☎0240-27-3040 (広野町保健センター)

お子さんやお孫さんと一緒にお気軽にご利用ください。



③ニツ沼総合公園

〒広野町大字下北迫字大谷地原 65-3 ☎0240-27-2131 (広野町振興公社)



ふわふわドームも復活!

川内村

①川内村立かわうち保育園

類型 幼保連携型 定員 52名
〒川内村大字上川内字沼畑 125 ☎0240-38-2231



檜葉町

① 檜葉町立あおぞらこども園

類型 幼保連携型 定員 285名
〒檜葉町大字北田字中満 296-1
☎0240-26-0808



② ならはスカイアリーナキッズルーム

開設時間 9時～17時
定休日 水
利用対象者 小学4年生以下
料金 無料 (キッズルームのみ利用の場合)
〒檜葉町大字大谷字上ノ原 16
☎0240-23-7966

屋内体育施設「ならはスカイアリーナ」内に子どもたちが楽しく遊べるキッズルームがあります。



葛尾村

① 葛尾村立葛尾幼稚園

類型 幼稚園 定員 45名
〒葛尾村大字落合字西ノ内 50 ☎0240-29-2250



飯舘村

① 飯舘村立ままでの里のこども園

類型 幼保連携型 定員 139名
〒飯舘村伊丹沢字山田 380 ☎0244-42-0229



富岡町

① 富岡町立にこにここども園

類型 幼保連携型 定員 90名
〒富岡町大字小浜字大膳町 152
☎0240-22-2358



② 富岡わんぱくパーク

開設時間 10時～18時
定休日 火 (祝日の場合は翌日)、12/29～1/3
利用対象者 小・中学生までの子とその保護者
料金 無料
〒富岡町中央 3丁目 11 ☎0240-25-8590

ボールプールや砂遊びなど様々な「遊び」を体験することができます。施設内には子どもたちの遊びの案内人としてプレイリーダーが配置されています。

三輪車サーキットも!!



② ふかや風の子広場

開設時間 10時～12時、13時～14時30分、15時～16時
定休日 水、年末年始
利用対象者 小学生以下の子とその保護者
料金 無料
〒飯舘村深谷字深谷前 11-1 ☎0244-26-7340

天然の芝生と個性豊かな遊具が特徴の村内最大級の公園です。村の産業のひとつである、畜産に使われるサイロや牛舎をモチーフにした遊具や全身を使って楽しめるびよんびよんドームがあり、屋内では、木のぬくもりを感じられるすべり台や沢山の積み木が子どもたちを待っています。



野外も広々!

浪江町

① 浪江町立浪江にじいろこども園

類型 幼保連携型 定員 90名
〒浪江町大字幾世橋字来福寺西 39
☎0240-25-8619



② ふれあいげんきパーク

開設時間 キッズスペース 10時～16時30分、
ボルダリングスペース 13時30分～20時
(土日祝日のボルダリングスペースは10時～17時)
定休日 水 (祝日の場合は翌平日)、年末年始
利用対象者 キッズスペースは小学生以下、
ボルダリングスペースは小学生以上
料金 無料 (ボルダリング用レンタルシューズ1足300円)
〒浪江町大字権現堂字矢沢町 6-1 ☎0240-23-5233

乳幼児から小学生まで思い切り体を動かして遊べます。また、本格的なボルダリングスペースも整備されています。



ボルダリングもあります

③ ラッキー公園 in なみえまち

〒浪江町大字幾世橋字知命寺 60
☎0240-34-0247 (浪江町産業振興課)



©2022 Pokémon. ©1995-2022 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc. ポケモンモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリエーターズ・ゲームフリークの登録商標です。

飯舘村特定復興再生拠点区域の準備宿泊の開始について

来年春頃の避難指示解除に向けて、令和4年9月23日(金)から、飯舘村特定復興再生拠点区域(長泥地区、約186ha)における「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」(準備宿泊)が開始されました。準備宿泊は、避難指示解除までの間実施されます。

準備宿泊とは、避難指示の解除後、ふるさとでの生活を円滑に再開するための準備作業を進めやすくするため、本来、帰還困難区域内で制限されている自宅等での宿泊を可能にするものです。これにより、帰還に向けた動きが加速することが期待されます。



女性のための電話相談・ふくしまについて



東日本大震災に起因する相談をお受けしています。東日本大震災以降、長引く避難生活や放射線への不安などからさまざまなストレスを抱え込んでいませんか？震災を起因とした人間関係に関する悩みや日常生活で抱える不安について、お話しください。

問 福島県(委託先)NPO法人ウィメンズスペースふくしま ☎0120-207-440
受付時間：午前10時～午後5時 月曜日～金曜日(祝日を除く)

進路アドバイザーによる県外に避難している高校生の 県内企業への就職支援について



福島県出身者で、現在県外に避難している高校生のうち、高校卒業を機に福島県内の企業へ就職を希望する生徒に対して、県内の各高校に配置した進路アドバイザーが、就職を希望する地区の企業求人情報を提供します。

求人情報の提供を希望する生徒は、現在通っている高校の進路指導担当(またはクラス担任)の先生を通して、相談窓口にお問い合わせください。その際、「現在通学している学校名」「学校の連絡先」「就職を希望する地区」「希望する業種や職種」「帰還予定時期」などをご連絡ください。各地区担当の進路アドバイザーが、希望に即した企業の求人情報を送付します。

問(事業に関する問い合わせ) 福島県教育庁高校教育課 ☎024-521-7773
問(相談窓口) (株)福島人材派遣センター 進路アドバイザー係 ☎024-521-5111

令和4年度福島県復興公営住宅の入居者募集について

復興公営住宅の入居者の募集を下記の日程で行います。



令和
4年度

回	募集期間	入居予定
第5回	令和4年 12月1日(木)～12月9日(金)	令和5年 2月以降
第6回	令和5年 2月1日(水)～2月9日(木)	令和5年 4月以降

対象

- 避難指示区域等から避難されている方
 - 平成23年3月11日時点で、避難指示が解除された区域に居住していた方
 - 東日本大震災の地震・津波被災者
 - 平成23年3月11日時点で中通り、浜通り(避難指示が継続している区域を除く)に居住していた方
- ※住宅に困窮していることが要件となります。

募集の詳細(対象団地・応募要件等)は、福島県復興公営住宅入居支援センターへお問い合わせください。

問 福島県復興公営住宅入居支援センター
☎024-522-3320

復興公営住宅 入居 検索



全国避難者情報システム等への避難情報の届出のお願い

避難情報に変更(転居や帰還など)がありましたら、避難先の市区町村へ「全国避難者情報システム」の届出をお願いします。届けた所在地宛てに、福島県や避難元市町村からのお知らせなどを送付できるようになります。

併せて、13指定市町村^(※)から避難されている方は、原発避難者特別法に基づく届出も避難元市町村宛てにご連絡いただくようお願いします。避難先においても一定の行政サービスを受けることができますようになります。

13指定市町村^(※) いわき市、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、川内村、葛尾村、飯館村

問 福島県避難者支援課 ☎024-523-4250

全国避難者情報システムへの届出

- 1 避難先の変更がある場合(転居など)
- 2 避難を終了する場合(帰還・定住など)

1の場合

2の場合

現在お住まいの避難先市区町村及び転居後の避難先市区町村の双方へ届出

現在お住まいの避難先市区町村へ届出

原発避難者特別法に基づく届出

13指定市町村から避難されている方で、避難情報に変更がある場合、避難元市町村へ届出

令和4年10月1日JR只見線が11年ぶりに全線運転再開!

JR只見線は、平成23年7月に発生した新潟・福島豪雨により甚大な被害を受け、被災後、懸命な復旧作業により大部分で運行が再開されましたが、会津川口駅～只見駅間では、3つの橋梁が流失するなど被害が大きく、今年9月末まではバスによる代行輸送が続いていました。

只見線を鉄道で復旧したいという地元の強い思いが実を結び、平成29年、上下分離方式（「鉄道の運行」と「鉄道施設の管理」を担う組織を分ける方式）による鉄道での復旧をJR東日本と合意し、翌年から復旧工事が進められ、被災から11年を経過した本年10月1日に全線での運転が再開されました。

只見線の魅力は、何と言っても只見川や河畔の集落、雄大な山々が織りなす車窓からの絶景です。これからの季節、車窓からの雪景色を堪能してみたいはいかがでしょうか。

問 福島県只見線管理事務所 ☎0242-93-5155



ふるさとの祭り2022を開催しました

令和4年10月8日(土)9日(日)に、浪江町の道の駅なみえで「ふるさとの祭り2022」を開催しました。この事業は福島県の民俗芸能の復興を目的にしたイベントで、今回は浜通りを中心とした14団体が舞や踊りを披露しました。当日の様子はYouTubeでの配信を予定しています。公開日はホームページにてお知らせします。

【出演団体】

- ◆南津島の田植踊 (南津島郷土芸術保存会、浪江町)
- ◆川添の神楽 (浪江町川添芸能保存会、浪江町)
- ◆請戸の田植踊り (請戸芸能保存会、浪江町)
- ◆室原の神楽 (室原郷土芸能保存会、浪江町)
- ◆樋渡・牛渡の田植踊り (樋渡・牛渡田植踊り保存会、浪江町)
- ◆前沢の女宝財踊 (前沢の女宝財踊り保存会、双葉町)
- ◆馬場の神楽・七芸 (馬場民俗芸能保存会、南相馬市)
- ◆鹿島下町の子供手踊り (下町子供手踊り保存会、南相馬市)
- ◆相馬福田の十二神楽 (福田十二神楽保存会、新地町)
- ◆大倉の神楽 (大倉民俗芸能保存会、飯舘村)
- ◆小宮の田植踊 (小宮民俗芸能保存会、飯舘村)
- ◆樋渡の三匹獅子舞 (樋渡の三匹獅子舞保存会、三春町)
- ◆会津坂下の早乙女踊り (早乙女踊り保存クラブ [福島県立会津農林高等学校]、会津坂下町)
- ◆柳津の大神楽 (藤の和芸能保存会、柳津町)



ふるさとの祭りの
ホームページはこちら



南津島の田植踊



川添の神楽



請戸の田植踊り



室原の神楽



樋渡・牛渡の田植踊り



前沢の女宝財踊



大倉の神楽



小宮の田植踊

「とんやの郷」でおきがるマルシェを開催しています

川俣町のとんやの郷では毎月第1日曜日（1月のみ第2日曜日）に、おきがるマルシェを開催しています。アンスリウム、工芸品、スイーツ、地元NPOによる軽食の販売とオカリナやウクレレの演奏を行い、山木屋地区の賑わいの創出や人と人とのつながりを育みます。

場所：山木屋地区復興拠点商業施設（愛称：とんやの郷）
川俣町山木屋字日向40-1

問 川俣町 とんやの郷 ☎024-563-2021



TONYANOSATO



とんやの郷のInstagramはこちら



ふるさとに帰還した人、
まちに移住してきた人の
「いま」をご紹介します。

インタビューの様子は
YouTube動画でも配信しています。
右下の二次元コードから
ご覧ください。

自分を育ててくれた町で 自分にしかできないことを

赤間 謙さん (檜葉町)



勝利投手となった試合での1枚
(オリックス・バファローズ所属時)

兄の影響で野球を始め、プロ野球選手として活躍した檜葉町出身の赤間謙さん。2020年に現役を引退すると、自分だからこそできる何かがあるのではないかと故郷に戻ることを決意。現在は檜葉町スポーツ協会の職員として、グラウンドの整備や清掃などの管理、合宿の誘致やスポーツイベント等の企画運営などを行っています。

震災当時は大学生で沖縄で合宿中だったこともあり、自身は震災の影響はほとんど受けませんでした。地元の親しい人たちの多くが被災し、このまま野球を続けてよいのか自問自答する日々だったといいます。「それでも野球を続けようと思ったのは、被災した人たちのためにも頑張りたいと思ったからです。今は、これまで支えてくれた人たちに恩返しをするという思いで動いています」と赤間さん。多くの人々への感謝を胸に、新たな人生を歩き出していました。



「慣れ親しんだグラウンドで働けるのはうれしい。地元の方もみんな優しく、温かく迎えてくれました」と赤間さん

インタビューの様子はコチラ！



「ふくしまvoice」動画をチェック！



インタビューの様子は動画でも配信しています。過去に掲載されたインタビューも併せてご紹介していますので、ぜひご覧ください！

91号



石井食堂3代目 / 石井秀昭さん (葛尾村)

石井食堂3代目
石井秀昭さん (葛尾村)

92号



軽食・喫茶レインボー店主 / 武内一司さん (大熊町)

軽食・喫茶レインボー店主
武内一司さん (大熊町)

93号



天山文庫管理人 / 志賀風夏さん (川内村)

天山文庫管理人
志賀風夏さん (川内村)

読者アンケート

郵便はがきもしくは、福島県避難者支援課へのメールに①～③の必要事項をご記入の上、お送りください。

応募締切 2022年12月28日(水)

- ※当日消印有効
- ※個人情報は賞品の発送にのみ使用します。
- ※アンケートの回答は紙面で紹介させていただく場合があります。

アンケート

この新聞をどこで入手・閲覧しましたか？

1. 自宅に送付された
2. 公共施設・商業施設等で手に取った
3. ホームページで閲覧した

〈郵便はがきでの応募の場合〉

960-8670

福島県庁
避難者支援課
「ふくしまの今
が分かる新聞」
係

- ① アンケート回答
- ② 記事の感想、今後取り上げて欲しい情報、紙面や県政へのご意見
- ③ 住所・氏名・年齢・電話番号

〈メールでの応募の場合〉

二次元コードを読み込むか
下記のアドレスを打ち込み、
①～③の必要事項をご記入
の上送信してください。



hinanshashien@pref.
fukushima.lg.jp

アンケートにお答えいただいた
方に抽選で、福島県の素敵な
特産品をプレゼント！



今回のプレゼント

おおくまベリーギフトBOX

ネクスファームおおくま(大熊町) ※写真はイメージです。

大熊町の植物工場で作られた苺を使ったギフトセット。夏苺のベリージャムとセミドライフルーツ、冬苺の果汁を使ったゼリーの詰め合わせです。

抽選で
10
名様



バックナンバーもチェック！

福島 今が分かる新聞

検索



発行/福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4250